

# 【記入例（建築物）】

様式第2号（第10条関係）

景観計画区域内行為届出書

津山市長 殿

届出者 住所（所在地） ○○市○○町○番地  
 氏名（代表者名） 医療法人○○病院  
 理事長 ○○ ○○  
 電話番号 ○○○○-○○-○○○○

建築主など、当該届出行為をする  
 人を記入する  
 法人の場合は代表者名も記載する

令和●年 ●月 ●日

景観法第16条第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

地区の名称	<input type="checkbox"/> 景観形成重点地区（地区名） <input checked="" type="checkbox"/> 一般地区			
行為の場所	津山市 山北○○番地			
行為の期間	着手予定日 令和○年○月○日	完了予定日 令和○年○月○日		
行為の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 建築物	用途（ 病院 ）		
		新築・改築・増築・移転・外観を変更することとなる 修繕（模様替え・色彩の変更）		
行為の種類	<input type="checkbox"/> 工作物	種類及び用途（ ）		
		新築・改築・増築・移転・外観を変更することとなる 修繕（模様替え・色彩の変更）		
行為の種類	<input type="checkbox"/> 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積			
	<input type="checkbox"/> 土地の形質の変更等 <input type="checkbox"/> 木竹の伐採等			
届出内容に係る照会先	住所（所在地） ○○県○○市○○町○○番地○○号	電話番号 ○○○○-○○-○○		
その他の参考事項	氏名 ○○○○設計株式会社 担当：○○			
行為の内容及び規	建築物	届出部分	既存部分	合計
	敷地面積	○○○○.○○ m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	○○○○.○○ m <sup>2</sup>
	建築面積	○○○○.○○ m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	○○○○.○○ m <sup>2</sup>
	延べ床面積	○○○○.○○ m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	○○○○.○○ m <sup>2</sup>
	最高の高さ	m	m	
	仕上げ材料	屋根 カラーガルバリウム鋼板	外壁 セツ器質タイル貼、コンクリート 打放しフッ素樹脂着色クリア塗装	
	色彩	屋根 グレー N7.5	外壁 タイル貼：グレージュ5Y5.0/1.0、 コンクリート打放し：グレーN7.5	
構造	鉄骨	造	3 階建て	

該当する行為に○

届出に関する連絡に使用する  
 ので、会社名と担当者名を記載する

色彩は原則マンセル値を併記する  
 種類が多い場合は、別途仕上げ表を添付し、「仕上げ表のとおり」等と記載する

模	工作物	種類	高さ及び築造面積	構造	模様替え	色彩
	屋外における土石、廃棄物、再資源その他の物件の堆積	種類（目的）	面積			m <sup>2</sup>
	土石の採取、鉱物の掘採 土地の地形の変更等	種類（目的）	面積			m <sup>2</sup>
		法面又は擁壁の高さ及び面積				m、m <sup>2</sup>
	木竹の伐採	木竹の種類	伐採対象の高さ及び面積			m、m <sup>2</sup>
	景観形成のために特に配慮した事項	グレーを基調とした落ち着いた色彩とし、道路側に植栽帯を設置した。				
	※ 受付	※ 勧告又は命令の年月日	※ 他法令による地域等の指定状況			
	番号					
	第 号					
	年月日					
	年月日					

備考

- 行為の種類欄は、該当する事項を□表示にレ印を付すること。
- 届出内容に係る照会先欄は、設計者、施行者等届出者以外の者へ照会を希望する場合のみ記入すること。
- その他の参考事項欄には、他の法令の規定により当該行為が行政庁の許認可等を必要とするときはその旨及び参考事項を記入すること。
- 外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更の場合は、当該行為に係る部分の面積を建築物にあっては延べ床面積欄に、工作物にあっては築造面積欄にそれぞれ記入すること。
- 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名をできるだけ詳しく記入すること。
- 色彩欄には、色調をできるだけ詳しく記入すること。
- 工作物欄の高さとは、当該工作物の高さをいう。ただし、建築物と一体となつて設置される工作物については、地盤面から当該工作物の上端までの高さとする。
- レ印欄には、記入しないこと。
- この届出書には、行為の種類に応じて、必要な書類を添付すること。

# 【記入例（工作物）】

様式第2号（第10条関係）

景観計画区域内行為届出書

建築主など、当該届出行為をする  
人を記入する  
法人の場合は代表者名も記載する

令和●年 ●月 ●日

津山市長 殿

届出者 住所（所在地） ○○市○○町○番地  
氏名（代表者名） ○○○株式会社  
代表取締役 ○○○  
電話番号 ○○○-○○-○○○

景観法第16条第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

地区の名称	<input type="checkbox"/> 景観形成重点地区（地区名） <input checked="" type="checkbox"/> 一般地区				
行為の場所	津山市 山北○○番地				
行為の期間	着手予定日 令和○年○月○日	完了予定日 令和○年○月○日			
行為の種類	<input type="checkbox"/> 建築物	用途（ ）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 工作物	種類及び用途（携帯電話基地局）			
		新築・改築・増築・移転・外観を変更することとなる 修繕（模様替え・色彩の変更）			
	<input type="checkbox"/> 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積				
	<input type="checkbox"/> 土地の形質の変更等	<input type="checkbox"/> 木竹の伐採等			
届出内容に係る照会先	住所（所在地） ○○県○○市○○町○○番地○○号	電話番号 ○○○-○○-○○			
	氏名 ○○○○株式会社 担当：○○	○○○			
その他の参考事項					
行為内容及び規	建築物	届出部分	既存部分	合計	
		敷地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
		建築面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
		延べ床面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	最高の高さ	m	m		
	仕上げ材料	屋根	外壁		
	色彩	屋根	外壁		
構造	造 階建て				

該当する行為に○

届出に関する連絡に使用する  
ので、会社名と  
担当者名を記載する

模	工作物	種類	高さ及び築造面積	構造	模様替え	色彩
	携帯電話基地局		14.90m 5.00 m <sup>2</sup>	コンクリート柱		グレー N8.0
	屋外における土石、廃棄物、再資源その他の物件の堆積	種類（目的）	面積		色彩は原則マンセル値を併記する種類が多い場合は、別途仕上げ表を添付し、「仕上げ表のとおり」等と記載する	
	土石の採取、鉱物の掘採 土地の地形の変更等	種類（目的）	面積			
		法面又は擁壁の高さ及び面積			m、 m <sup>2</sup>	
	木竹の伐採	木竹の種類	伐採対象の高さ及び面積		m、 m <sup>2</sup>	
景観形成のために特に配慮した事項						
※ 受付		※ 勧告又は命令の年月日		※ 他法令による地域等の指定状況		
番号		年 月 日				
第 号						
年月日						
年月日						

備考

- 行為の種類欄は、該当する事項を□表示にレ印を付すること。
- 届出内容に係る照会先欄は、設計者、施行者等届出者以外の者へ照会を希望する場合のみ記入すること。
- その他の参考事項欄には、他の法令の規定により当該行為が行政庁の許認可等を必要とするときはその旨及び参考事項を記入すること。
- 外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更の場合は、当該行為に係る部分の面積を建築物にあつては延べ床面積欄に、工作物にあつては築造面積欄にそれぞれ記入すること。
- 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名をできるだけ詳しく記入すること。
- 色彩欄には、色調をできるだけ詳しく記入すること。
- 工作物欄の高さとは、当該工作物の高さをいう。ただし、建築物と一体となって設置される工作物については、地盤面から当該工作物の上端までの高さとする。
- ※印欄には、記入しないこと。
- この届出書には、行為の種類に応じて、必要な書類を添付すること。